



5月4日(祝)～6日(土)、道の駅はにゅうで、ゴールデンウィークイベントが開催されました。芝生広場では、焼きそば、かき氷などの軽食の出店があり、ステージにはさくまひでき氏やムジナキッズが登場。歌や振り付けで会場を盛り上げました。



5月3～5日(祝)、羽生スカイスポーツ公園で「とまり木パークプロジェクト」を活用したイベントが行われ、園内は休日のお出掛けを楽しむ親子連れでにぎわいました。かき氷やからあげなどの出店があり、訪れた方は遊んだ後のお腹を満たしました。



5月13日(土)、産業文化ホールで、講演会「ムジナモと牧野富太郎の植物標本」を開催。東京都立大学教授で牧野標本館管理責任者の村上哲明氏が、牧野博士の紹介や同館所蔵の植物標本の解説を行いました。270名が来場し、博士の足跡に思いをはせました。



5月7日(日)、市図書館で春のこどもフェスティバルを開催。市内ボランティア団体の協力で、子どもたちと手遊びやパネルシアター、絵本の読み聞かせをして遊びました。後半は楽器で童謡を演奏。参加した親子56名は手拍子でリズムに乗っていました。



4月22日(土)、羽生実業高校の園芸科と農業経済科の3年生が中心となって、園芸即売会を開催。校内の温室には、生徒が栽培したナスやキュウリなどの野菜苗、マリーゴールドやペチュニアなどの花苗が並び、今年も多くの方が買い物に訪れました。



5月8日(月)、砂山地区の長谷川和夫さんの耕作地に、^{こうがんじ}東京都台東区の仰願寺幼稚園から、職員や親子168人が田植え体験にやって来ました。同園は7年前から市内で自然体験活動を行っています。友達と泥んこになって笑い合う、子どもたちの声が響きました。